

境南小学校消火管の漏水への対応について

1 概要

令和7年7月4日（金）午後7時30分頃に、体育館を学校施設開放事業で使用していたバレーボール団体のボールが消火栓設備の起動ボタンにぶつかり、消火ポンプが起動した。消火ポンプを停止するまで1時間ほど、校内に配管されている消火管に過剰な圧力がかかった。その影響により、屋上のP S（パイプシャフト）内の消火管から水が漏れ、東棟4階3年2組の教室天井の照明器具、東棟3階トイレ前の廊下の天井ボード及び東棟トイレ内の天井ボードに浸水が生じた。

2 初期対応（一学期）

- (1) 故障した照明器具及び危険性のある天井ボードの撤去並びに仮復旧を行った。
- (2) 3年2組は、同フロアの別教室を使用して授業を行った。
- (3) トイレは、危険性のある箇所を使用禁止とした。
- (4) 設備復旧に向けて消防署と協議を行った。
- (5) 各校における消火栓設備の運用状況について確認を行った。

3 二次対応（夏季休業中）

- (1) 浸水した照明器具及び天井ボードの取り替えを行う。
- (2) 3年2組の教室は、二学期から使用できるようにする。
- (3) 使用禁止としていたトイレは、一部を除き二学期から使用できるようにする。
- (4) 漏水した消火管の修繕工事の準備を行う（工事は9月～10月に実施予定）。
- (5) 各校に対して、消火ポンプの停止方法及び夜間休日の連絡体制の再確認を指示した。

担当課 教育部教育企画課